

三重県町村会自治研修会

平成30年8月6日（火）
三重県自治会館4階ホール

三重県町村会は、平成30年8月6日（火）、第71回三重県町村会定期総会終了後、県内の15町長を対象に自治研修会を開催した。

本自治研修会は、首長自らが町行政運営の参考とするための知識や情報を収集することを目的に毎年8月と11月に実施している。

今年度は、現在、静岡県立静岡がんセンターの総長である山口^{やまぐち} けん^{けん}先生を講師に迎え、「人生百年時代のがん対策」についての講演を願った。

山口先生は、地元三重県北牟婁郡海山町（現紀北町）の出身であり、小学生まで旧紀伊長島町で過ごされている。現在は、静岡県立静岡がんセンターの総長として、がん医療対策の最前線で活躍するとともに各地での講演活動等にも積極的に取り組まれている。



講演では、長泉町に医療城下町構想のひとつとして静岡がんセンターが設立された経緯、人生100年の超高齢社会での個人の健康管理やがん予防など、がん治療、対策の最前線の情報提供、伊豆半島と同じく三重県の伊勢志摩から熊野市にかけての気候や自然が人の健康と生活に優れた地域であることなど、幅広い見識からの話を伺うことができた。